

JICA の研修コースを受講した成果についての報告  
廃棄物管理技術 (A)

氏名 : AUKLEYA Walter Greamah

問 1 現在の仕事内容を教えてください。

廃棄物管理職員-ゴミ捨て場の運営。パプアニューギニアの Port Moresby (首都区) にある最終処分場の監視をしている。それに加え、その他関連する廃棄物処理問題およびゴミ埋立地の再生プロジェクトにも関わっている。

問 2 日本で学んだどのような知識、技能、技術が現在の仕事に活かされていますか？

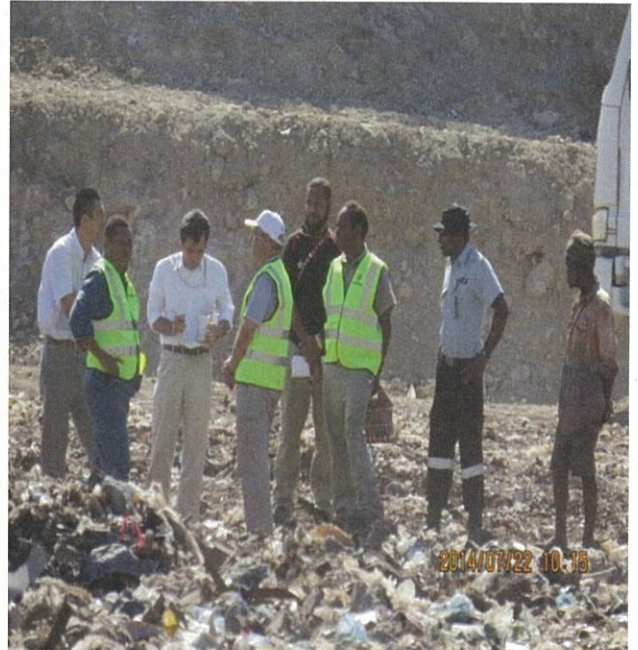
現在の仕事には、廃棄物特性評価や 3R (ゴミの削減・再使用・資源再生)、準好気性埋立方式 (福岡方式) といった技術が採用されており、私は現在までそれらに密接に関わっている。とりわけ、福岡方式の採用は、私がアクションプランの中で挙げていたものだ。

問 3 日本人と JICA に対してメッセージをお願いします。

新しく学んだ別のアプローチで私たちの地球を保護する挑戦の機会を与えてくれたことに対し、この場を借り、JICA と KITA を通して日本の人たちに感謝したい。九州にいる間、皆さんが示してくれた暖かな愛情、および私たちが日本市民と同じように過ごすのを受け入れてくれたことにも感謝したい。  
私がふるさとと呼ぶようになった九州に、いつの日か戻りたいと願っている。よろしく!!!



1. 水質のモニタリング



2. JICA パプアニューギニアの職員とゴミ埋立地を現地視察

3. ゴミ収集を生業とする人たちと、同行した JICA の専門家たちがこの社会的な問題について意見を交わしている

